**広河原**

この渓谷のひらけたで穏やかな区間は、生命に満ちあふれている。淵にはカエルやイモリ、水生昆虫が生息し、橋の下には菊池渓谷に2種類しかいない魚の一種、ヤマメが生息している。また、橋の上流側では、カワノリの緑色の枝が見えることがある。カワノリは古くから食用とされ、菊池渓谷で採取されたものは特に美味しいとされていた。江戸時代には、熊本藩の大名が将軍へ地元のカワノリを献上していたという。現在、この植物がかなり珍しくなり、菊池渓谷はその数少ない生育地の一つである。